

いわてグラフ

2012

1

月号



◎表紙の子どもたち

大槌町立安渡小学校の1・2年生の児童たち。安渡小学校は今、町内の小中学校と一緒に仮設校舎で勉強しています。自分たちの校舎がようやくできて、みんな元気いっぱいです。

[コンテンツ]

- 2 ■特集1/放射能対策
暮らしの安全・安心のために放射能対策を進めています!
- 4 ■復興に向けて
できることをひとつずつ!
- 6 ■「我が家の復興計画」づくりのすすめ
■清水寺・森貫主からの応援メッセージ
- 7 ■岩手県からのお知らせ
- 8 ■特集2/いわてデスティネーション
キャンペーン
■平泉の世界遺産ヒストリー

[広聴広報のご案内]

- 県公式ホームページ
<http://www.pref.iwate.jp/>
- 岩手県広聴広報課Twitter(ツイッター)
http://twitter.com/pref_iwate
- いわてモバイルメール・メールマガジン
配信中!
- 県政テレビ「いわて希望のちから」
IBC岩手放送・テレビ岩手・岩手朝日テレビ・岩手めんこいテレビで放映中!

ご意見・ご提言はこちら!

- [ハガキ] 〒020-8570 (住所不要)
岩手県広聴広報課
[電子メール]
koucho@pref.iwate.jp
[電話] 019-629-5110
(平日8:30~17:00)
[ファクシミリ] 019-651-4865

企画・発行/岩手県秘書広報室広聴広報課
岩手県盛岡市内丸10番1号
TEL・019(629)5283
編集・印刷/株式会社 盛岡博報堂



がんばろう! 岩手
つながろう! 岩手

震災からの歩み(9月中旬~)

[東日本大震災津波の概要]

- 発生日時:平成23年3月11日(金)午後2時46分
- 震源地:三陸沖(北緯38度06.2分、東経142度51.6分)
- 地震規模:マグニチュード9.0
- 被害状況:死者4,665人、行方不明者1,383人(うち死亡届の受理件数1,225人)、家屋倒壊数24,735棟(12月12日現在)

9月	15日	大槌町の小・中学校仮設校舎開校式
	26日	岩手県沿岸24地域海岸のうち10地域海岸の防潮堤の高さを設定し公表
10月	7日	県内避難所がすべて解消
	20日	岸壁に乗り上げた貨物船「アジアシンフォニー」を撤去
	20日	残る14地域海岸の防潮堤の高さを設定し公表
	30日	かまいし仙人峠マラソン大会
11月	2日	東京都と災害廃棄物の受け入れに係る協定を締結し、搬出を開始
	3日	三陸鉄道復旧工事に着手(北リアス線)
	13日	がんばろう! 宮古サーモン・マラソン大会
	20日	復興道路工事に着手(田野畑村・尾肝要(おかんよう)トンネル)
	24日	八戸市が災害廃棄物の受け入れを表明
25日	復興道路会議~岩手県~を開催(国と共催)	
12月	1日	県政懇談会「がんばろう! 岩手」意見交換会を開催(金石市)
	8日	秋田県が災害廃棄物の受け入れに係る協議開始を表明
	13日	東日本大震災津波復興基金の創設
	月内	いわての学び希望基金奨学金、未就学児童給付金の給付開始

東日本大震災津波による原子力発電所の事故から、10カ月がたちました。心配された放射線量は、盛岡市内に設置しているモニタリングポストの観測値では、23年4月下旬以降、事故発生以前の過去3年間の平均値(毎時0.023マイクロシーベルト)と同じレベルになっています。県内の水道水についても、23年4月19日以降、放射性物質は検出されていません。

また、県産の農林水産物の検査を継続的に行ってきました。23年12月初旬までの検査では、牛肉の一部で放射性物質の暫定期制値を超えたことから、流通せずに廃棄処分

をいたしました。その他の品目では、暫定期制値を下回る結果となっています。

そこで今回は、23年8月に発行した「いわてグラフ臨時号(放射能対策特集)」に続き、その後の放射能に関する岩手の状況や、放射能対策の新たな取り組みをお伝えするために特集を組みました。航空機による放射線量の調査の結果、子ども健康調査の取り組み、主な農林水産物の検査結果などについてご紹介します。

原発事故から10カ月、放射能の影響は? いわての今を教えてください!

